

<b>科目名 Course Name</b>	こころとからだのしくみ I Physical and Emotional Mechanisms I				<b>ナンバリング No.</b>	J1-012							
<b>年次</b>	1 年	<b>期別</b>	前期	<b>単位数</b>	2	<b>授業形態</b>	講義						
<b>担当者氏名</b>	和田 晴美												
<b>連絡方法</b>	C-Learning で対応。または福祉棟 2F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。												
<b>必修／選択</b>	選択(介護福祉士養成課程 必修)												
<b>関連 DP</b>	DP2												
<b>授業の概要と 到達目標</b>	<p>基本的な人体の構造と機能を系統的に学び、日常生活動作と関連付けて理解する。さらに、運動機能障害と移動に関する障害から生じる心身および日常生活への影響を理解する。また、バイタルサイン(生命の徵候)の意味を明確にし、適切な測定と観察ができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的な人体の構造を簡略に図式化し、機能の概要を説明できるようにする。</li> <li>②移動に関する心身および日常生活への影響を説明できるようにする。</li> <li>③バイタルサインの意味を明確にし、測定方法および観察方法を習得できるようにする。</li> </ul>												
<b>授業の方法</b>	講義科目であるが、グループワーク、発表、演習と多様な形式である。人体の構造および移動に関する障害について、提示された課題を個人ワーク・グループワークにより取り組み発表する。また、バイタルサインについては、事前課題の実施後、演習を行う。												
<b>学習成果</b>	L01												
	L02	バイタルサインの意味を理解し、測定方法を習得することで測定時の介助が適切に行え、異常の早期発見につなげることができる。											
	L03	基本的な人体の構造と機能について知り、日常生活動作と関連付けながら生活支援技術に取り組むことができる。											
	L04												
<b>課題に対する フィードバック</b>	レポートはコメント記入・評価後学生に返却、小テストは実施後、時間内で解答、解説を実施する。												
<b>教科書／ 参考図書</b>	①教科書:最新・介護福祉士養成講座 第11巻 「こころとからだのしくみ」 中央法規出版 ②「ぜんぶわかる人体解剖図」 成美堂出版												
<b>履修上の留意点 やルール等</b>	自分の日常生活動作と関連付けながら学び、人体の構造の理解に努めること。簡略な人体の構造図が描けるようにしてほしい。また、調べる・まとめるという作業を通して自主的な学びを理解してほしい。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。												
<b>担当教員の実務 経験</b>													

**成績評価の方法と基準**

<b>評価の領域</b>	<b>評価基準</b>	<b>学習成果の割合</b>			
		L01	L02	L03	L04
<b>授業参加態度</b>	サブテキストを活用し、積極的に取り組んでいる。		10		
<b>レポート／作品</b>	①人体の構造と機能 ②バイタルサインについてのレポートを課す。S 評価は、必要な項目を適切に挙げ、まとめている。期限厳守で提出している。			20	
<b>発表</b>	発表の S 評価は他者にわかりやすく工夫し、ひきつけるような発表であること。		10		
<b>小テスト</b>	第5回目に知識の確認のため小テストを実施する。		10		
<b>試験</b>	授業の振り返り、知識習得の確認のために試験を行う。問題は文章の正誤を判断するものや語群からの選択問題、記述問題等。			50	
<b>その他</b>					
<b>合計</b>			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業のねらい・評価方法・演習時の注意) 人体の構造と機能を学ぶ必要性、健康とはなにか 健康づくり 病気の概念
	事前・事後学習	あなたが考える「健康とは」を箇条書きにする。
2	授業内容	からだのしくみの理解① からだのつくりの理解 身体各部の名称
	事前・事後学習	テキスト87,88を記載する。
3	授業内容	からだのしくみの理解② 脳神経系(中枢神経系、末梢神経系)
	事前・事後学習	テキスト「人体解剖図」P76, 77 114~117を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。
4	授業内容	からだのしくみの理解③ 筋・骨格系、身体の動き等
	事前・事後学習	テキスト「人体解剖図」P36~41を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。
5	授業内容	【小テスト、解答・解説】からだのしくみの理解④ <課題の提示と進め方およびまとめ方>
	事前・事後学習	小テスト(第1回~第4回の内容)のための復習。
6	授業内容	からだのしくみの理解⑤ 【個人ワーク】 文献を使ってレポートを作成 (レポート① 提出:7回目前日まで)
	事前・事後学習	レポートのための資料を集める。
7	授業内容	からだのしくみの理解⑥【発表】
	事前・事後学習	他学生の発表を聞いて感想をまとめる。
8	授業内容	からだのしくみの理解⑦ 感覚器系、呼吸器系 まとめと補足
	事前・事後学習	補足部分をノートに記載する。
9	授業内容	からだのしくみの理解⑧ 循環器系、生殖器・内分泌系 まとめと補足
	事前・事後学習	補足部分をノートに記載する。
10	授業内容	からだのしくみの理解⑨ 血液・体液・リンパ液 まとめと補足 生命を維持するしくみ
	事前・事後学習	補足部分をノートに記載する。
11	授業内容	バイタルサイン① バイタルサインとは <事前課題提示>
	事前・事後学習	バイタルサインの事前課題用紙を記入する。
12	授業内容	バイタルサイン② 測定方法 【演習】(レポート② 提出:演習終了後)
	事前・事後学習	生活支援技術マニュアル p157, 158を記入し提出する。
13	授業内容	バイタルサインまとめ 移動に関連したこころとからだのしくみ 移動のしくみ
	事前・事後学習	テキストP90~P105を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。
14	授業内容	移動に関連したこころとからだのしくみ 移動のしくみ
	事前・事後学習	テキストP106~P115を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。
15	授業内容	心身機能の低下が移動に及ぼす影響、変化の気づきと対応
	事前・事後学習	試験に向けてノートの整理をし、重要箇所を覚える。